



# 大銀杏

喜多市立慶徳小学校 学校だより  
令和2年6月5日(金) 第24号  
発行責任者 校長 石田 秀喜

【教育目標】 ■かながえる子 ■おもいやりのある子 ■たくましい子

## 「プール開き」を実施しました！！



今日の全校朝の会で、プール開きの式を行いました。「めあてをもって取り組むこと」「ルールを守って安全にプールを利用すること」の話をしました。各学年の代表の皆さんが、今年の水泳学習でのめあてを発表してくれました。皆さん、原稿なしで堂々と発表できました。(1年/大八木蘭さん 2年/佐々木来良さん 3年佐藤絢音さん 4年大竹真生さん 5年/佐藤捨人さん 6年/佐野姫愛さん) すでに「通知15」(6/1付)でお知らせしているように、プール水の遊離残留塩素濃度の適切な管理及び感染予防策を講じることで水泳学習は可能との国・県・市の通知をいただいています。限られた期間・回数ではありますが、有意義な水泳学習ができるようにしていきます。

なお、プール水の放射線については、5月26日に県のモニタリング調査を依頼し、セシウム134と137のいずれも「不検出」との結果をいただいております。

### PTA 三役さんとの懇談会を実施 (6/4)

昨日 18時30分より、PTAの大関会長さん、佐藤・柳沼両副会長さん、武藤庶務・会計さん、学校側から坂内教頭、鈴木主査及び校長の計7名で、懇談会を開きました。コロナ対応、それに伴う臨時休業等で、保護者の皆様全員と顔を合わせてお話する機会が取れていない状況が続いております。



そうした中であって、三役の皆様から今後の学校行事を含めた教育活動の進め方について率直なご意見をいただくことができました。また、PTA活動についても、今後どのように進めていくかについて話し合いました。新型コロナウイルスの感染状況がこれからどのようなようになっていくかわからない中での判断となっていきます。とにかく、可能な限りタイムリーな情報提供や通知に努めてまいります。

「安心・安全を確保したうえで、子どもたちに少しでも多くの楽しい思い出を作ってあげたい」参加者全員の共通した意見でした。新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、子どもたちにとって、潤いと充実感のもてる学校生活を作りたいと考えています。

### 慶徳フォトギャラリー

